

令和7年度 総会開催



第144号
編集・発行
水木学区
コミュニティ推進会
Tel (52) 3225

令和7年度水木学区コミュニティ推進会の定期総会が4月13日(日)、昨年の泉が森体育館から水木交流センター大会議室に場所を変えて開催されました。

来賓、推進役員、地区代表、推進会専門部員等、82名の参加を頂き、黒澤副会長の開会宣言で始まり、対馬会長の挨拶後、来賓を代表して泉丘中学校、多田賢一校長、水木小学校、長谷部和広校長からご祝辞をいただきました。



来賓祝辞後、今年度新しく役員に選ばれた方と、各支部の支部長さんの紹介を行ったあと、議長選出を行い、水木北支部の内山悦郎氏を選出し、「令和6年度の事業及び決算報告」「令和7年度の事業計画(案)、予算

新年度(令和7年度)のスタートに向けて
会長 対馬幸哉
地域の皆さまには、日ごろから



学区コミュニティ推進会(以下推進会)活動へのご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。
令和7年度の推進会総会を終え、新年度の活動がスタートしました。
昨年度は推進会事業を活動に進め当初の計画通りに終えることができました。
これも皆さまのご協力によるものであり、あらためてお礼申し上げます。
しかしながら推進会の運営・活動には次の3つの課題があります。

で、推進会活動を支えていただいている地域推進員が年々減少し、活動に影響が出ています。
推進会の事業は、大きく分けて次の5項目です。

- 安心安全のための自主防災と防犯活動
 - 地域福祉活動の推進
 - 青少年の育成活動
 - 生活環境を守る活動
 - 生涯学習
- 前者の4事業は、「住みよいまちづくり」を進める活動で、地域に住む人みんなが一緒になって取り組むことで成果が出ると考えています。このため、推進会会則を見直し「水木推進会は、水木学区内に居住するすべての地域住民を会員とする」と改正しました。

防災訓練や地域一斉除草・清掃作業、子どもたちの見守り、防犯活動など、地域住民や地域の各種団体、小中学校ほかと連携して、「住みよいまちづくり」を進めていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願ひします。





小林 秀之さん

東大沼



飯塚 澄夫さん

水木西2



菊池 京子さん

水木西1



久保田 守さん

水木北



大谷 健一さん

水木南



星野 豊さん

新森山



廣木 正一さん

森山

令和7年度支部長紹介

令和7年度専門部事業計画

総務部	生涯学習 伝統行事 花壇助成 各専門部への協力
広報部	会報水木 4回発行 144号 145号 146号 147号
自主防災部	防災避難訓練 防災研修 備品保守点検 備蓄倉庫点検
防犯パトロール隊	小学生一斉下校パトロール 防犯情報 青色回転灯パトロール のぼり旗の管理
環境部	ごみゼロ・くさゼロ(地域一斉除草・清掃) トングの日 水木ビーチクリーン大作戦
青少年育成部	宿泊体験 親子でゴー サンタの訪問 ミニ門松作り
文化部	ミニギャラリー 魅力再発見 文化講演会 地域のくらしフォトコンテスト
健康推進部	健康運動教室 体力測定 健康講話 検診率向上啓蒙活動 新人研修
スポーツ部	さくらロードレース協力 グランドゴルフ大会 スケート体験会 南部4地区親善交流大会
その他	役員会 常任役員会 各専門部会 水木まつり 敬老長寿お祝い事業

令和7年度 推進役員(敬称略)

役職	氏名	住所
顧問	佐藤 孝志	水木町2
	森山 和雄	森山町2
会長	対馬 幸悦	東大沼町4
副会長	黒澤 正明	水木町1
	古川 悦子	水木町1
	内山 悦郎	水木町1
書記	大木 仁一	森山町2
	綿引 敏彦	水木町1
会計	小林 明美	東大沼町4
	千葉 達夫	森山町2
会計(社協担当)	神山 紳一	水木町1
	藤来 稔	東大沼町4
会計監査	古川 悦子	水木町1
	大槻 保典	森山町3
総務部	中村 繁	森山町1
	綿引 純夫	水木町1
広報部	金澤 憲一	森山町1
自主防災部	堀江 道雄	森山町1
防犯パトロール隊	黒澤 正明	水木町1
環境部	山元 隆	みかの原町2
青少年育成部	金丸 友世	森山町5
文化部	金澤 かずえ	森山町1
健康推進部	管野 寛	東大沼町4
スポーツ部	対馬 幸悦	東大沼町4
社協	藤来 稔	東大沼町4

新しくコミュニティ推進員になられた方々に

1. 専門部に所属して事業遂行に参画・参加し、学区内地域活性化のため、できる範囲で協力していただきます。
2. 推進会与近隣町内会とのパイプ役となっていただきます。
3. コミュニティ推進員は福祉員としても活動していただきます。(日赤、社会福祉協議会関係募金集め)
4. コミュニティ推進員もボランティアとして活動することになります。避難を伴う緊急時は、自治会(町内会)を纏め、安全で安心して暮らせる地域づくりに一致協力して活動することになります。